



国土交通
大臣賞



復興完遂！！
宮城の更なる
発展と輝輝に向けて
宮城県土木部



あおみ建設

西心頭棧橋復旧完了写真



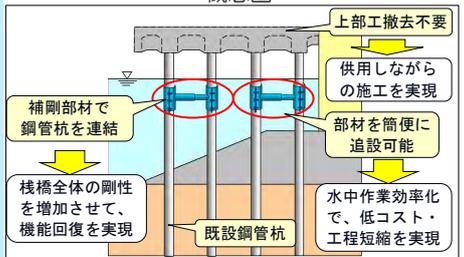
西心頭観光棧橋復旧完了写真



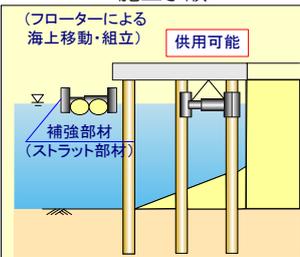
施工写真



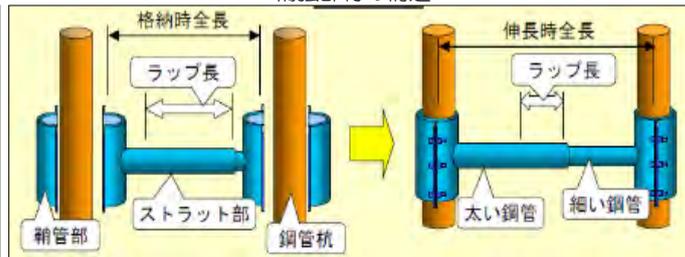
概念図



施工手順



補強部材の構造



港湾・海岸
分野

仙台塩釜港西心頭棧橋・観光棧橋災害復旧事業

取組概要

仙台塩釜港西心頭棧橋・観光棧橋災害復旧事業は平成23年東日本大震災により被災した、遊覧船や離島航路の船舶が利用する係留施設の復旧事業です。復旧にあたっては、遊覧船などの利用客が年間約30万人以上に上ることから、供用しながらの施工が最重要課題としてあげられた。被災により沈下(37~40cm)した上部工の嵩上げ復旧では、下部工の耐力の補強が必要とされ、上部工を撤去することなく基礎杭の剛性を高め補強可能な「Re-Pier工法」を取入れたもの。

受賞理由

新たな発想による棧橋の改良補強と復旧技術である。
本取組みにより、上部工を撤去することなく施工することができ、省力化・工期短縮、コスト縮減が可能となった。また、柔軟で現場合わせを可能にする工法であり、全国の同工種に展開可能で、様々な側面での効率化が期待できる点が高く評価された。

取組のポイント

設計段階においては、現地合わせが可能な補強材を使用するため、従来必要とされる杭の詳細測定の必要が無くなる。
工事段階では、水中移動が可能な専用フローターの活用等により、上部工を撤去せずに鋼管杭を補強することが可能となる。これにより、コスト削減や工期短縮が図られ、棧橋の供用制限を最小限に抑えることが可能となる。

受賞者について



西心頭工事担当者

観光棧橋担当者
(左側が福屋)

受賞者

【宮城県】土木部 港湾課
【あおみ建設株式会社】東北支店 福屋 昭治

コメント

この度は荣誉ある国土交通大臣賞を賜り、光栄に存じます。今回の受賞を励みに、今後とも効率的なメンテナンス技術の積極的な活用、開発に尽力し、安心かつ安全なインフラ施設の管理に取組む所存です。本業績における関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

団体概要

【宮城県】東日本大震災からの復興完遂に向け、全力で工事等の促進に励んでおります。
【あおみ建設】“海洋土木”と“地盤改良”この2つの強みを生かしつつ、進取の気概をもって今後ともチャレンジしてまいります。

問い合わせ先

【宮城県】土木部 港湾課 建設班
022-211-3222 kowank@pref.miyagi.lg.jp
【あおみ建設株式会社】土木本部 技術開発部
03-5439-1014 netis@aomi.co.jp